

第52回全国中学校水泳競技大会・競泳競技 監督者会議資料

平成24年8月21日(火)9:15~
栃木県立県南体育館メインアリーナ

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2012年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は予選は10コース、決勝は8コースで行う。進行は、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 決勝は、予選の結果上位8名(チーム)が出場できる。なお、棄権者(チーム)が出たときは次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、抽選を行う。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (6) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。また、招集所で水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始20分前(1日目は11時40分、2日目~3日目は8時40分)までに招集所に届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に招集所に届け出ること。
- (8) 800m・1500m自由形における周回通知は、周回板を使用しコールは行わない。
- (9) 公式計時SEIKOによるバックアップは、半自動計時装置を使用する。
- (10) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (11) リレーを除き、競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、決勝の優勝者および競技成立前のリレーチームは、自分のコースから退水し、決勝の優勝者はただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (12) 予選は組のみの紹介、決勝は選手紹介を行う。
- (13) リレーオーダーは次の締切時間までに招集所に提出すること。

種 目	予 選	決 勝
フリーリレー	21日(火) 12時00分	22日(水) 14時00分
メドレーリレー	22日(水) 8時00分	23日(木) 14時00分

- (14) 本大会は、上訴審判団を設置する。

2. 表彰について

- (1) 1~3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4~8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰式において、小旗、タオル、校旗、部旗等の持ち込みを禁止する。
- (3) ADカードによる記録証の発行は、賞状受渡しブースで行う。
記録証の発行時間 予選競技開始~予選終了後30分、決勝競技開始~決勝終了後30分
*学校一括での認定はできないので、各個人が随時認定を受けること。

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
1日目・8月20日(月)	9時00分	公式練習日				18時00分
1日目・8月21日(火)	7時15分	12時00分	17時30分			18時15分
2日目・8月22日(水)	7時15分	9時00分	13時10分	14時00分	17時30分	18時15分
3日目・8月23日(木)	7時15分	9時00分	13時10分	14時00分	15時00分	18時15分

4. プールの使用について

(1) メインプール

水深は 1.90m ~ 2.15m である。

水温は 27.5 度に設定する。

練習は予選競技開始 15 分前までとし、1 日目(8 月 21 日)は 11 時 45 分まで、2・3 日目(8 月 22 日・23 日)は 8 時 45 分までとする。

昼休みの練習は、決勝競技開始 15 分前までとし、決勝競技出場者のみとする。(2・3 日のみ) 9 コースはペースコースとする。(クロールのスイムのみで使用可)

1・10 コースは、ダッシュコースとする。ただし、1 コースはスタート側からスタート、10 コースは、折返し側からスタートとし、一方通行とする。

ダッシュコースの代理人による順番待ちは禁止とする。

ウォーミングアップについて

- ・途中で止まらず最後まで泳ぐこと
- ・コースロープにつかまらないこと
- ・プールに入るときは、スタート台左側から入ること
- ・止まっている選手は休んでいるものとみなし、クロールで追い抜くこと
- ・ビート版・プルブイ以外の器具の使用を禁止する(サブプール等も同様)

公式スタート練習は、1 日目(8 月 21 日)10 時 00 分 ~ 10 時 30 分、2・3 日目(8 月 22 日・23 日)は 8 時 15 分 ~ 8 時 45 分の間に行う。

(2) サブプール

水深は 1.20m ~ 1.40m である。

水温は、27.5 度に設定する。

ダッシュコースは設定しない。(水深の関係)

3 コースは、ペースコースとする。(クロールのスイムのみで使用可)

(3) 小山城南中学校プール

水深は 1.10m ~ 1.40m である。

水温調整装置がないため 30 以上になることがある。

ダッシュコースは設定しない。(水深の関係)

4 コースは、ペースコースとする。(クロールのスイムのみで使用可)

5. 水泳場の使用について

(1) 監督・コーチ・選手の入退場は 1 階とする。

(2) 選手席・付添席は、スタンド席・スタンド席裏・サブプールプールサイド・サブプールスタンドを用意する。導線を守ること。

(3) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。

(4) 選手・付添エリアには、一般は入ることはできない。

(5) AD カードは、館内にいるときは常時首からさげていること。

また、入退場に際しては、必ず AD カードを提示して係員の指示に従うこと。

(6) 更衣室のロッカーは、競技終了後は、毎日荷物を持ち帰ること。

置き荷物は、忘れ物として扱う。また、全日程終了後、残った忘れ物は処分する。

(7) 鍵の紛失は、4,000 円を館に支払う。

6. 注意事項、その他

(1) 決勝競技終了後、すべての優勝者に対し、フラッシュインタビューを実施する。

(2) 公式掲示板を、県立温水プール館外階段下付近、県南体育館 1 階エントランスホールに設ける。

- (3) プログラムの訂正等については、「プログラム訂正用紙」に必要事項を記入の上、監督者会議終了後、監督者会議受付に提出すること。(大会1日目以降は選手受付に提出)
1日目以降は招集所に提出すること。
- (4) 決勝時の選手紹介は「申し込み時のプロフィール」により行う。
- (5) 使用する水着はF I N A承認水着を着用すること。水着の重ね着および2次加工は認めない。
所属チーム名の大きさは30cm²までとする。招集所で水着チェックを行う。
- (6) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長に許可を得ること。
- (7) 所属中学校以外のチーム水着・キャップの着用を禁止する。
- (8) 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- (9) N H K総合放送にてテレビ放映を行う。
- (10) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
S E I K O競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp>)
日本水泳連盟公式モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)

以上